

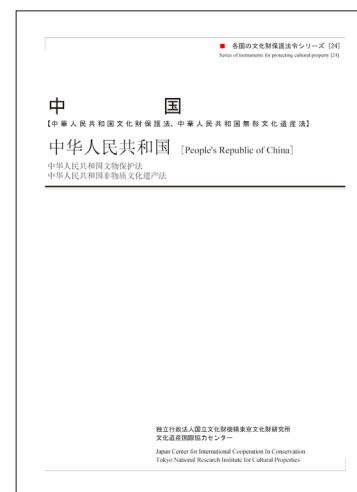
## 文化遺産保護に関する国際情報の収集・研究・発信 (コ01)

**目的** 文化遺産の保護制度や施策の国際動向及び国際協力等の情報を収集、分析して活用するとともに、国際共同研究を通じて保存・修復事業を実施するために必要な研究基盤整備を行う。また、研究機関間の連携強化や共同研究、研究者間の情報交換の活発化、継続的な国際協力のネットワーク構築を推進する。

- 成果**
- 文化遺産保護に関する情報収集のため、以下の国際会議やシンポジウム等に出席した。収集した情報は整理して蓄積するとともに、下記の世界遺産研究協議会開催を始めとして、様々な機会を捉えて関係自治体等関係者に対して情報の周知を図った。
    - 2019(令和元)年6月30日～7月10日 第43回世界遺産委員会(バクー)
    - 2019(令和元)年10月28日～11月1日 第31回国際文化財保存修復研究センター総会及び第92/93回理事会(ローマ)
  - 文化遺産保護関連の法令の収集・分析及び翻訳作業を実施し、『各国の文化財保護法令シリーズ[24] 中国』を刊行した。
  - 上記の成果について広く共有を図るため、「世界遺産研究協議会」を開催し、関係自治体等に対して得られた情報・知見の周知を図った。



第43回世界遺産委員会の様子



『各国の文化財保護法令シリーズ [24] 中国』

- 発表**・境野飛鳥：「第43回世界遺産委員会の報告」世界遺産研究協議会 19.9.20  
 ・西和彦：「HIA 参考指針、および「価値の属性」についての考え方」世界遺産研究協議会 19.9.20
- 刊行物**・『各国の文化財保護法令シリーズ [24] 中国』東京文化財研究所 20.3  
 ・『世界遺産研究協議会「遺産影響評価とは何か』』東京文化財研究所 20.3

**研究組織** ○西和彦、境野飛鳥、橋本広美、石田智香子（以上、文化遺産国際協力センター）、二神葉子（文化財情報資料部）、石村智（無形文化遺産部）

10/10 (木)	9:00～ 12:00	理論	溶剤の使い方と極性について	無極性有機溶剤:炭化水素とシロキサン。テ ィーズ相関図による溶解プロセスの解説。安 全性と有毒性。水処理前の一時的な表面保護、 マクロ・エマルジョン、パーティクル・エマ ルジョン(ピッカリング・エマルジョン)
	13:00～ 17:00	実技	様々な種類のエマルジョン作成。繊細な表面を水処理するための一時的な表面保護。	

参加者 午前の部：56名、午後の部：21名

#### 文化遺産国際協力センター

### 世界遺産研究協議会「戦略的 OUV 選択論」(④コ01の一部として実施)

コ01プロジェクトで行っている諸研究のうち、世界遺産に関する制度と最新の動向についての情報を提供するため、平成30年度に引き続き研究協議会を開催し、外部研究者を含む5名の発表を行った。今回は、世界遺産委員会で行われた議論等についての報告に加え、世界遺産の保全に関して様々な資産で課題となっている遺産影響評価について、各地での取り組み等の報告を通じて、その実際と今後の方向性について知る機会を提供した。

日 時：2019(令和元)年9月20日(金) 13:00～20:00

会 場：東京文化財研究所 セミナー室

参加者：103名

発表者及び題名：・境野飛鳥(東京文化財研究所)

「第43回世界遺産委員会の報告」

・西和彦(東京文化財研究所)

「HIA参考指針、および「価値の属性」についての考え方」

・三好玄(大阪府教育庁)

「百舌鳥・古市古墳群における緩衝地帯の保全—都市部に所在する資産としての取組み—」

・正田実知彦(福岡県)

「世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群遺産影響評価運用マニュアルについて」

・佐藤嘉広(岩手県)「「平泉」における遺産影響評価の事例と課題」

全体討論

懇談会・ミニプレゼンテーション：

・中田健一(大田市教育委員会)

「世界遺産登録のインパクトと保存活用—石見銀山の事例—」

・松島吉信(富山県)

「防災遺産・立山砂防の世界文化遺産登録に向けた取組み」

#### 文化遺産国際協力センター

### 国際シンポジウム「アラビア半島の考古学—オーストリア隊と日本隊の最新の成果から—」 (コ02の一部として実施)

ウィーン大学のマルタ・ルチアニ教授を招聘し、アラビア半島の考古学に関する国際シンポジウムを開催した。ルチアニ教授は発掘中のクレイヤ遺跡について基調講演を行った。クレイヤ遺跡はアラビア半島北西部に位置する大遺跡で、旧約聖書に登場するメディアン族の遺跡と言われ、近年、ウィーン大学によって発掘調査が行われている。ほかにも、アラブ・イスラーム学院、東京文化財研究所、早稲田大学、金沢大学に所属する研究者が、アラビア半島地域における考古学や歴史、文化に関する調査・研究について報告を行った。